

第5回京丹波町総合計画審議会 会議結果（概要）

日 時 平成19年2月26日（月） 午後2時～（部会ごとに終了）

場 所 京丹波町役場 議場

出席委員 16人（欠席／4人）

1 開会

[谷勝彦会長あいさつ・基本構想の答申についての報告]

全国各地で暖冬の影響が出ている。これから春や夏に向けての気候が心配である。

1月29日の第4回審議会の基本構想案を答申するという決定を受けて、2月7日、野間副会長と共に町長へ答申した。町長から「部会の開催や須知高校との共同研究など、短期間に密度の濃い審議により答申をしてもらった」と感謝の言葉があった。議会の議決により正式に基本構想として決定されるが、答申した基本構想案を町の案として認めてもらえるようお願いした。

これから町が基本計画を策定されるが、今日は、委員の共通認識のため、今後の審議会の役割とスケジュールを事務局から説明がある。その後、部会で検討に入る。委員の思いをぶつけていただき、その思いが反映されるとよいと思う。

2 基本計画の策定について

[事務局から]

基本構想案を3月議会に提案する。

基本計画の策定作業に入る直前の段階である。今日の審議会では、第2回審議会における分野別施策の現状と課題、方向についての担当課長からの説明、これまでの基本構想案についての議論等を踏まえながら、施策体系（例示）に沿って、審議会の委員の皆さんの意見、アイデア等を出していただきたい。策定作業に携わる庁内組織、計画委員会ワーキングチームの職員も同席しており、基本計画の策定に生かしていく考えである。

基本構想の議会の議決を受けると、本格的に基本計画の策定作業を進め、来年度に入って一定整理ができた段階で、基本計画案を提示する予定である。

今後の作業の都合から、この議論は本日で完結していただきたい。

3 基本計画策定にかかる施策について

総務文教部会・産業建設部会・福祉厚生部会に分かれ、部会担当分野の各施策について意見交換を行った。

4 部会ごとに閉会